

図書館ゆうびん YA向け

2022年 夏号



HPが新しく
なりました!

青い空! 白い雲! 夏がやって来た! こんにちは図書館です。

「図書館ゆうびん YA向け」は相生市立図書館から、若い人たちに向けて図書館や本の情報を発信するお便りです。図書館を身近に感じてもらえたらうれしいです。ge

大歓迎! トライやる・ウィーク&インターンシップ

兵庫県ではトライやる・ウィークやインターンシップとして職業体験がありますね。毎年学生さんがカウンターに入ってくると、利用者さんからとても喜ばれます。

図書館として気になることは…勤務先の候補の中で「図書館って人気あるん?」ということ。

地味 退屈 やることなさそう 静かにせなあかん 眠くなりそう
そんなイメージを払拭したい!

図書館の仕事は楽しい! です。



12万冊もの中から利用者の求める
本を見つけた時の胸の高鳴り!

数ある勤務先の中から図書館を選んでもらえ
るととてもうれしいです。

相生市立図書館一同、お待ちしております。

カウンターの仕事だけでなく
掲示物の作成、行事の準備、
外部の施設への本の運搬など
てつだってもらいたい仕事が
たくさんあります。



時に過酷な肉体労働も!



Interview with a teacher !

第 2 回は矢野川中学校で音楽と家庭科を担当されている竹一先生です。



Q 1 どんな中学生・高校生でしたか？

A 1 中学生の時は剣道部、コーラス部、吹奏楽部を掛け持ちしていました。クラシックバレエや日本舞踊、油絵も習っていました。いろいろ体験した中で、音楽の道に進むことを決め、音楽専門の高校に進学しました。高校では朝から晩までピアノの練習漬けの毎日。大変さよりも、弾けるようになる喜びの方が大きかったです。

Q 2 当時の恋愛や人間関係について教えてください。

A 2 恋愛よりも部活動や音楽のことで頭がいっぱいでした。でも中3の時、挨拶するだけでうれしくなる男の子がいました。お付き合いすることはなかったけれど、幸せな思い出です。中学、高校、大学時代の友達は今でも宝物です。メールをしたり、コロナ禍以前は年に1度は会う機会を持っていました。

Q 3 いつ教師になると決めましたか？

A 3 吹奏楽部の顧問の先生がとても楽しい方で、漠然と教師になりたいと思っていました。また教育実習で生徒と歌い、音楽活動する中でやはり「音楽」の字のごとく、音をみんなで楽しみたいと思いました。初めて着任した学校では、顧問として吹奏楽部の立ち上げを経験しました。悪戦苦闘しましたが、一から作り上げる楽しさを学びました。出会いが多く、いろいろな経験ができる素晴らしい仕事だと思っています。



Q 4 好きだった本やマンガはありますか？

A 4 当時の生活はピアノが中心だったので、ショパンやリストなど、音楽関係の本を読むのがほとんどでした。教師になってからは推理小説が好きになり、赤川次郎さんや東野圭吾さんの本を片っ端から読んでいます。最近面白かったのは『そしてバトンは渡された』（瀬尾まいこ・著）、『いま、会いにゆきます』（市川拓司・著）、『手紙』（東野圭吾・著）、『ざんねんないきもの事典シリーズ』（今泉忠明・監修）など。中高生のみなさんも学校の図書室を利用し、いろいろなジャンルの本を読んでみて欲しいです。

Q 5 中学・高校生の時にやり残したことや、当時に戻れたらやりたいことはありますか？

A 5 一生懸命やり遂げたので悔いはないです。でも戻れるとしたら、海外留学をして、英語やドイツ語、イタリア語などを流ちょうに話せるようになったらいいですね。

学生の頃はやりたいことが次々と出てくるタイプで、とにかくなんでもやってみたと話されていた竹一先生。その精神は今も変わらず、常に新しいことに挑戦されているようです。

ありがとう
ございました

名作映画の原作本に挑戦！特集



有名なこれらの映画、実は原作小説があるんです。映画なら見たことある！という人も、名前は知っているけれどどんな内容か知らないという人も、一読の価値あり！満足させる自信があります。



「刑務所のリタ・ヘイワース」『ゴールデンボーイ』に収録の短編 スティーヴン・キング・著 浅倉久志・訳／新潮社／933-キ

優秀な銀行員のアンディは、妻を射殺した罪で逮捕される。無実を訴えるも終身刑の判決が下り、ショーシャンク刑務所に収監されてしまう。アンディは銀行員の経験から看守の税金や資産の運用について相談を受けるようになる。しかし刑務所内の不正や汚職にまき込まれ…。映画版のタイトルは『ショーシャンクの空に』。

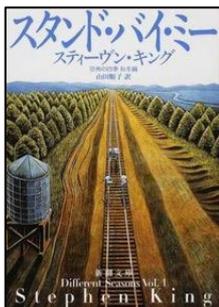


『スタンド・バイ・ミー』

スティーヴン・キング・著 山田順子・訳／新潮社／933-キ

森の奥に事故にあった子どもの死体がある。そんなうわさを聞いた4人の少年は、「死体を見つければ有名になれる」と考え死体探しの旅に出た。苦難と恐怖の二日間を通し、少年が大人への一步を踏み出す瞬間を鮮やかに描く。

作者のスティーヴン・キングは現代アメリカを代表するホラー作家の一人。『シャイニング』、『IT』、『グリーンマイル』、『ミザリー』など、多数の作品が映画化されています。



『思い出のマーニー』 ジョーン・G. ロビンソン・著

越前敏弥 ないとうふみこ・訳／KADOKAWA／933-口

大切な人を失った悲しみから、心を閉ざし無気力になったアンナ。心身の療養のため、養母の友人が住む海辺の田舎町でひと夏を過ごすことになる。そこで同い年の美しい少女マーニーと出会った。ボートに乗ったり、夜の浜辺を歩いたり、秘密を告白し合ったり、二人は濃密な時間を共有した。しかし、不思議なことに町の人はずれ一人、マーニーのことを知らないという。アンナとマーニーは永遠の友情を誓うが…。

スタジオジブリが物語の舞台をイギリスから現代日本に変えアニメ化。

『時をかける少女』 筒井康隆・著／角川書店／F-ツ



中学 3 年生の和子は、一夫と吾朗と理科実験室の掃除をしている時、ラベンダーの香りをかいた瞬間に意識を失う。数日後彼女の周囲で地震や火事、事件が度々起こる。そして交通事故に巻き込まれそうになった瞬間、和子は前日の朝へと時間をさかのぼっていた。

実写映画化もされていますが、^{ほそだ まもるかんたく}細田 守 監督のアニメ版を観たことがある人が多いのでは？アニメ映画は原作の設定を残し、和子のめいを主人公にして作られています。和子も重要な役で登場します。

『チョコレート工場の秘密』 ロアルド・ダール・著 ケンティン・ブレイク・絵 柳瀬尚紀・訳／評論社／93-ダ

チャーリーの住む町には、世界一有名なワンカチョコレートの工場がある。しかし^{けいえいしや}経営者のウィリー・ワンカはおろか、工場の内部や働く人の姿をだれも見ることがなかった。そんな^{なぞ}謎めいた工場に、子どもたちが^{しょうたい}招待されるといふ。世界にたった五枚しかない^{しょうたいじょう}招待状 入りのチョコレートを得たチャーリーは^えおじいちゃんとともに工場を訪れる。^{せかいかん}ハチャメチャな世界観をカラフルな映像とミュージカルで表現し、話題となった『チャーリーとチョコレート工場』の原作。



新しいサービス「^{どくしょきろくちょう}読書記録帳」が始まります！

日 時：令和 4 年 7 月 17 日（日）9：00～

対 象：相生市立図書館の貸出カードを持っている人。

内 容：図書館で借りた本を記録できます。

銀行の^{つうちょう}通帳のようにページを開いて^{いんじき}印字機に入ると貸出日や本の^{じょうほう}情報が印字されます。

読書記録帳一冊に

336 冊分の記録が

できます！



貸出カードを持っていない人は先にカードを作ろう。
学生証があれば作れるよ。

